アセンション日記
Ｎｏ．４－１　正人　2012年１２月４日
１２月に入りました。
宇宙の大晦日です。
一年前、何かをしなくてはという思い、自分の生まれてきた訳をもう一度探そうという気持ちで、Ｗｅｂサイトから本や、情報を何度も探しまわりました。

自分が何ものであるか、どこから来て、何をしなければ成らないのか　それを教えてくれる情報は、宇宙の中心から発せられているはず　そのことに気づいてから　天の岩戸開きという本に出会うまでに多くの時間は掛かりませんでした。
そして、本が届くか届かないかの内に、Ａｉ先生のアセンションアカデミーに参加の申し込みをしていました。

何かの団体に自ら進んで入るという決断は、自分にとっては異例のことでしたが、ここに自分が探していた答えがあるという予感確信、安堵感がありました。

今思えば自分を動かしていたのは、Ａｉ先生の純粋な愛の求心力。

２０１２年の１年間で　学んだこと、思い出したこと、
それは、膨大であり、緻密であり、楽しくもあり、そして
何よりも　神聖な愛に満ち溢れています。

昨晩、アカデミーで学びを始めたころからの、ファシリテーターやメンバーの方々とのメール交換を読み返してみました。
沢山の感動の中で、自分の意識が少しづつ、薄皮を剥ぐように綺麗になっていました。
アセンションは、誰もが通っている進化の道程であることが良く分かります。

愛を知ること、宇宙の完全な愛に包まれているのを感じれること
そして、全てに愛で応えること、分からなくてもやってみてごらん、ハートを開いて　自分が宇宙と同じ愛であると感じてみることだ。そうすれば、自分が何ものであるかが分かる。
そうすれば、宇宙には歓喜しかないことが分かる。
自分の存在自体が、奇跡であり、喜びであることが分かる。
自分が、一人一人が　愛に成って行くこと、より大きな愛をこの宇宙にもたらせること、愛を創造すること。無限に続く歓喜の調べ。それをアセンションというのだよ。